

ユーザーマニュアル
SU05
FCS4048

ja

取扱説明書（翻訳版）・ 20131905 ・ Draft ・ 2020/08/21



FRANKE



機器をお使いの前に、ユーザーマニュアルを必ずお読みください。

マニュアルは機器とともに保管し、機器を第三者に売却または譲渡するときには、マニュアルも次のユーザーに渡してください。

目次

1	安全にご利用いただくために	4
2	取扱説明	9
2.1	設置	9
2.2	使用目的	9
2.3	禁止事項	9
2.4	機能	10
2.5	FoamMaster の機能	10
2.6	操作とお手入れ	10
2.7	不具合の恐れあり	11
2.8	マシンの輸送/移動、保管や、マシンを長期間使用しない場合について	11
2.9	廃棄	11
3	技術仕様 - SU05	13

1 安全にご利用いただくために



警告

感電による致命傷の恐れあり

電源ケーブル、パイプ、プッシュオンフィッティングが損傷していると、感電につながる恐れがあります。

- a) 損傷した電源ケーブル、パイプ、プッシュオンフィッティングを電源に接続しないでください。
- b) 損傷した電源ケーブル、パイプ、プッシュオンフィッティングがある場合は交換してください。
電源ケーブルが固定されている場合は、サービス技術者に連絡してください。電源接続ケーブルが固定されていない場合は、新しい純正の電源ケーブルを注文してご使用ください。
- c) マシンおよび電源ケーブルは、ガスコンロや電気コンロ、オーブンなど表面が高温になるものの近くに置かないでください。
- d) 電源ケーブルが挟まれたり、尖った部分に擦れたりしないように注意してください。



警告

出火ないしは爆発の恐れあり

R600a冷媒は非常に可燃性が高いです。漏れた場合、火災や爆発の危険性があります。

- a) 冷却ユニットを運搬・設置する際には、冷凍回路の一部に損傷がないことを確認してください。
- b) 設置作業は、フランケの認定スペシャリストのみが実施できません。
- c) 装置は、十分なスペースのある部屋に設置する必要があります。
- d) 装置の通気口が詰まっていたり閉塞していないことをご確認ください。
- e) メンテナンス作業は、認定サービス人員のみが実施できます。
- f) 損傷の兆候が見られる場合は、装置を使用しないでください。
- g) 冷凍回路が損傷を受けることを防ぐため、機械的な装置やその他の手段を使って霜取りプロセスを早めようとするのはお控えください。
- h) 冷却ユニットの洗浄に水を噴霧したり有害物質を用いたりしないでください。
- i) 冷却ユニットを熱源に近づけないでください。
- j) 不具合が起きた場合には、冷却ユニットの電源ケーブルを抜いてください。
- k) 冷媒が漏れ出した場合、裸火を絶対に使用しないでください。燃えやすい物をすべて装置から遠ざけ、直ちに室内の換気を行ってください。
- l) 火災が発生した場合には、粉末消火器を使用してください。



警告

出火の恐れあり

電源コードが電氣的に過負荷状態の場合、熱が発生して火災を引き起こす恐れがあります。

- a) デバイスを電源に繋ぐ際には、電源タップや延長コードを使用しないでください。



注意

洗浄剤による炎症の恐れあり

洗浄タブレット、ミルクシステム洗浄剤、スケール除去剤によって皮膚または眼の炎症を引き起こす恐れがあります。

- a) 個々の洗浄剤のラベルに記載された危険に関する警告を確認してください。
- b) 目や皮膚に触れないようにしてください。
- c) 手に洗浄剤が付いた場合は、よく洗い流してください。
- d) 洗浄剤をドリンクに混入させないでください。



注意

ミルクの腐敗の恐れあり

腐敗したミルクによって健康に害が及ぶ恐れがあります。

- a) 新鮮で冷蔵されたミルクのみを使用してください。
- b) ミルクの保管条件をご確認ください。
- c) 使用するミルクの消費期限を守ってください。



注意

低温殺菌されていないミルクの雑菌

低温殺菌されていないミルクの雑菌によって、健康に害が及ぶ恐れがあります。

- a) 低温殺菌されていないミルクを使用しないでください。
- b) 低温殺菌されたミルク、もしくは長期保存可能なミルクのみ使用してください。



操作方法について不明な点がある場合には、お近くのカスタマーサービスパートナー、フランケのカスタマーサービス、または Franke Kaffeemaschinen AG (本社スイス、アールブルク) までお気軽にお問い合わせください。



注記

ミルクの腐敗の恐れあり

冷却や衛生状態が十分でない、ミルクが腐敗する恐れがあります。

- a) 必ず前もって冷却したミルクを使用してください (2.0-5.0 °C)。
- b) 冷却ユニットを使用している場合は、冷却ユニットで保管されたミルクのみ使用してください。夜間などの営業時間外は、ミルクは冷却ユニットに保管してください。
- c) マシンと冷却ユニットは、1 日 1 回洗浄してください。
- d) 吸引ホース、ミルクコンテナの内部、ミルクの蓋に触れる場合は、手を消毒するか、使い捨て手袋を着用してください。
- e) コンテナの蓋と吸引ホースは、必ず清潔な場所に置いてください。



注記

デバイスが故障する恐れあり

引っ張り荷重で接続ラインが損傷する恐れがあります。

デバイスに湿気が入ると損傷につながる恐れがあります。

不適切な場所に設置すると、損傷する恐れがあります。

- a) 接続ラインを引っ張らないでください。
- b) 接続ラインは、足を引っかけることがないように配置してください。
- c) 水噴霧装置や蒸気噴霧装置で洗浄しないでください。
- d) 雨や降霜、直射日光など天候の影響を受けない場所に設置してください。
- e) デバイスは必ず水平で安定した面に設置してください。

2 取扱説明

2.1 設置

組み立ては、フランケが認定したスペシャリストのみが実施できません。

タスク

- マシンの開梱
- マシンに必要なスペース（50 mm）が確保されていることを確認してください
- 主電源の接続を確認してください
- 接続ラインと接続ホースをつなぐ
- マシンを取り付ける
- 電源の接続
- マシンの電源を入れる
- コーヒーマシンと共に稼働させる

2.2 使用目的

- 冷却ユニットは、フランケのコーヒーマシンでコーヒーを作る際に使用するミルクの冷却専用装置です。
- 必ず前もって冷却したミルクを使用してください。
- 冷却ユニットを使用していないときは、ミルクを取り出してください。適切な冷却ユニットでミルクを保管してください。
- 推奨されている洗浄剤のみを使用してください。他の洗浄剤を使用すると、ミルクシステム内にカスが残る恐れがあります。
- 冷却ユニットは屋内でのみ使用できます。
- マシンに同梱の適合宣言書も参照してください。

2.3 禁止事項

- 8歳以下のお子様は本マシンをお使いいただけません。

- お子様や、身体 知覚 精神しょう害のある方が使われる場合は、必ず他の方が付き添ってください。また、装置で遊ばないようにしてください。
- アルコール性や可燃性、爆発性の物質またはスプレー缶は、本マシンで使用したりマシンに入れたりしないでください。
- 冷却ユニット内に電気器具を保管したり使用したりしないでください。

次のような場合はデバイスを使用しないでください。

- マシンの機能をよく理解していない。
- デバイス、電源ケーブル、または接続ラインが損傷している。
- デバイスが正しく洗浄されていない、または正しく充填されていない。

2.4 機能

冷却ユニットには、次の機能が備わっています。

- ミルクの冷却
- 冷却温度の設定
- ミルクの充填レベルの監視
- ロック可能なドアからの不正なアクセスの防止

2.5 FoamMaster の機能

FoamMasterには次の機能も備わっています。

- ドリンク用のミルク加熱
- ミルクフォームの作成
- ミルクシステムの自動洗浄
- 充填レベルの自動監視

2.6 操作とお手入れ

ミルクドリンクを清潔かつ安全にお楽しみいただくために、必ず定期的に洗浄を行ってください。



お使いのコーヒーマシン用ユーザーマニュアルの洗浄セクションには、洗浄処理に関する詳細が記載されています。

洗浄

ミルクシステムは、毎日、またはコーヒーマシンにメッセージが表示された場合に洗浄します。マシンやパーツの洗浄には、温水と中性洗剤を使用してください。乾燥には、乾いた布を使うか、空気です自然乾燥させてください。熱風は使用しないでください。

毎日の洗浄:

- ・ チャンバーの内部、ドアの内側、リップシール
- ・ ミルクコンテナ
- ・ 吸引ホース

2.7 不具合の恐れあり

不具合が生じた場合は、コーヒーマシンの画面にエラーメッセージが表示されます。エラーメッセージには、不具合の原因と解決方法に関する情報が記載されています。

2.8 マシンの輸送/移動、保管や、マシンを長期間使用しない場合について

- マシンを洗浄すること
- 不測の事態に備えてマシンを固定し、傾いた場所には置かないこと
- マシンの輸送/移動や保管の際には適切な梱包材を使用すること
- 技術仕様で示される外気条件を守ること

2.9 廃棄

未使用の洗浄剤を廃棄する場合は、ラベルの記載に従ってください。



このマシンは、廃電気電子機器 (WEEE) に関する欧州の指令 2012/19/EU に準拠しており、家庭ごみと一緒に廃棄することはできません。



電子部品は分別して廃棄します。



プラスチックの部品は、そのマークに従って廃棄します。

廃棄の際は、該当する基準に従って専門業者をご利用ください。冷却ユニットを処分する際は、自治体のゴミとして捨てず、別途廃棄物リサイクルセンターに引き取ってもらう必要があります。これは、製品ラベルの以下の記号で表示されています。



適切に処分しないと、マシンが含有する特定物質のせいで環境に悪影響を与える恐れがあります。デバイス内部の冷媒が環境を汚染しないように対処する必要があります。

廃棄方法が違法の場合や適切でない場合は犯罪となり、該当する法のもと検挙される場合があります。

3 技術仕様 - SU05

マシンタイプ	FCS4048
ミルクコンテナ	5 リットル
冷却温度	2.0 ~ 5.0 °C
外気条件	湿度: 最大 80% 気温: 10 ~ 32 °C
冷媒	R600a/12 g
気候クラス	N /4帯気候 適切な作動気温: 16 ~ 32 °C
騒音レベル	<70 dB(A)
重量 (空虚重量、ベースなし)	SU05 MS EC: 16.1 kg SU05 FM CM: 23 kg
寸法 (幅/高さ/奥行)	270 mm/540 mm/475 mm
電源ケーブル	1800 mm

電気接続データ

タイプ	国		
SU05 (FCS4048)	スイス、 EU、英国	電圧	220 ~ 240 V
		周波数	50 ~ 60 Hz
		電力定格 (SU05 FM CM)	1.95 ~ 2.3 kW
		消費電流 (SU05 MS EC)	0.3 A (50 Hz)
			0.35 A (60 Hz)
		接続	1L N PE
	中国	電圧	220 V
		周波数	50 Hz
		電力定格 (SU05 FM CM)	1.95 kW
		消費電流 (SU05 MS EC)	0.3 A
			1L N PE

タイプ	国		
	米国	電圧	115 V
		周波数	60 Hz
		電力定格 (SU05 FM CM)	1.44 kW
		消費電流 (SU05 MS EC)	0.5 A
		接続	1L N PE
	日本	電圧	100 V
		周波数	50 ~ 60 Hz
		電力定格 (SU05 FM CM)	1.35 kW
		消費電流 (SU05 MS EC)	0.54 A
		接続	1L N PE



Franke Kaffeemaschinen AG

Franke-Str. 9
CH-4663 Aarburg

Switzerland

Hotline-Phone: +41 62 787 37 37

Fax: +41 62 787 97 37

Internet www.franke.com